

川畠 成道 (かわばた なりみち) / ヴァイオリン

視覚障害を負った幼少期にヴァイオリンと出会い音楽の勉強を始める。桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院へ留学。1997年、同院を同院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステイタスの称号を授与され首席卒業。翌年、東京・サントリーホールにおいて小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団との共演でデビュー。その後、ソリストとして精力的な活動を展開。国内外の主要オーケストラと多数共演。ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、スロヴェニア国立マリボール歌劇場管弦楽団、ボローニャ歌劇場室内合奏団、ウクライナ国立フィルハーモニー交響楽団などにソリストとして迎えられ、いずれも高い評価を得る。CDは、ファースト・セカンドアルバムが20万枚の記録的大ヒットとなり大きな話題を集めて以来15枚をリリース。「徹子の部屋」、「スタジオパークからこんにちは」などのテレビ番組にも出演。デビュー当初より音楽活動の傍ら積極的に国内外でチャリティコンサートを行うほか、中学音楽鑑賞教材や高校英語・現代文教科書、高校入試問題やNHKラジオ高校講座「現代文」に映像や文章が使用される等、社会派アーティストとしても多方面に影響を与えている。文部科学省スペシャルサポート大使。日本弦楽指導者協会関東支部所属。

＊川畠成道オフィシャルサイト

<https://www.kawabatanarimichi.jp>



佐藤 勝重 (さとう かつしげ) / ピアノ

桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業後渡仏。その後パリ国立高等音楽院を1等賞、パリ・エコール・ノルマル音楽院の高等演奏家課程を賞賛つき満場一致で卒業。この間、国内外のコンクールに優勝、入賞。またワルシャワで開催された第14回ショパン国際ピアノコンクールに日本代表として選抜され推薦出場を果たした。初ソロCD「ノクチュルヌ」は、15人の作曲家によるノクターンを収録し、レコード芸術誌特選盤に選ばれ大きな反響を呼んだ。近年は室内楽にも力を入れており、日本を代表する弦、管楽器アーティストと全国各地の演奏会で共演し、また、セミナーでの講義、全日本学生音楽コンクールなどの審査員も務め、桐朋学園音楽大学、昭和音楽大学にて後進の指導にも力を入れている。

＊オフィシャルウェブサイト <https://katsushigesato.wixsite.com/bellesonorite>



「公益財団法人動物臨床医学研究所」とは

当財団は、1991年に動物医療の向上と動物たちと真の共生が出来る未来の実現を目指すために獣医師によって設立されました。2011年には内閣府より公益財団法人動物臨床医学研究所としての認可を受け、同年、動物愛護活動や動物愛護思想の向上及び動物との共生を推進するために、当財団内に「人と動物の会」を発足させました。2013年には、当財団自ら直接的な動物愛護活動を行うために「人と動物の未来センター・アミティエ」を開設し、2014年に鳥取県と連携、また、2018年には鳥取市とも連携し、「鳥取県動物愛護センター」として保健所で処分される運命の犬や猫の引き受けを開始し、譲渡活動を行っています。<https://dourinken.com/>

人と動物の未来センター・アミティエの活動は

獣医師により、保護したすべての犬猫にワクチン接種、去勢・不妊手術、マイクロチップの装着を行うと共に、病気が見つければ治療も行うなど高いレベルで健康管理を行っています。1頭でも多くの命を救うため保護及び譲渡活動を中心にフェスタやセミナーを開催し、動物愛護の普及啓発活動を行っています。

アミティエは、365日、1年中休みなく活動を行っています。可愛い保護犬や保護猫たちが皆様のご来場をお待ちしています。是非一度、足をお運びください。

人と動物の未来センター・アミティエ
(鳥取県動物愛護センター)

〒682-0643 倉吉市下福田706-127

<https://www.haac.or.jp/>

